

令和7年度

事業報告書

令和8年6月

一般財団法人 四国産業・技術振興センター

# 目 次

	ページ
事業の状況 .....	1
I. 支援事業の実施状況 .....	1
1. 新技術・新製品開発の支援 .....	1
(1) 補助金等を活用した支援 .....	1
(2) 外部組織の事務局としての支援 .....	2
(3) カーボンニュートラル・フードテックの普及促進支援 .....	3
2. 販路・用途開拓の支援 .....	3
(1) 補助金等を活用した支援 .....	3
(2) マッチングサイト「ヘルシー四国」の利用拡大 .....	4
3. その他の事業 .....	4
(1) セミナー・講習会等 .....	4
(2) 四国産業技術大賞 .....	4
(3) 大学との連携 .....	4
(4) 次世代層向け科学技術イベント等 .....	5
(5) 賛助会員との交流促進 .....	5
(6) 情報発信 .....	5
II. 役員会等に関する事項 .....	6
III. 収支および正味財産増減の状況ならびに財産状態の推移 .....	7
法人の概況 .....	8
役員等に関する事項 .....	9

# 事業の状況

## I. 支援事業の実施状況

令和7年度は、米国の通商政策等により社会経済活動の先行き不透明感が増す中、人材不足や原材料価格の高騰、海外情勢リスクなどにより、中小企業を取り巻く環境は引き続き厳しい状況となった。

一方で、株価上昇など明るい兆しもあり、当センターが実施する研究開発補助金事業や四国産業技術大賞の募集においては、コロナ禍終息以降、応募件数が毎年大幅に増加するなど、域内企業における技術開発意欲の高まりがうかがわれた。

また、国の補助施策ならびに(公財)JKAの機械振興補助金も活用しながら、当センターが事務局を務める四国地域イノベーション創出協議会(イノベーション四国(注1))の会員機関やイノベーション・コーディネーター(IC)と連携してさまざまな企業支援活動に取り組んだ。

(注1) 四国内の研究機関や産業支援機関などが平成20年度に設立した、企業が抱える課題の解決を四国の総合力で支援する組織。48の会員機関がその保有する人材、ネットワーク、機器等の資源を活用し総合的な企業支援を行っている。運営に当たっては、当センターが事務局、産業技術総合研究所(以下「産総研」と)中小企業基盤整備機構(以下「中小機構」)が副事務局を務め、四国経済産業局が連携パートナーとして参画している。

## 1. 新技術・新製品開発の支援

### (1) 補助金等を活用した支援

#### ① 産学共同研究開発助成事業

四国の中小企業と大学・高専および公設研究所等が行う共同研究・製品開発について助成対象企業の公募を行い、選考委員会を開催し助成先企業を選考し、助成した。

企業名	研究開発テーマ名	共同研究機関
高松帝酸株式会社 (香川県高松市)	ダイヤモンド表面のフッ素終端化による固体スピン量子デバイスの高性能化	産業技術総合研究所
株式会社フラスコ (愛媛県西条市)	難削材加工工具の寿命延長技術に関する開発研究	愛媛大学
株式会社ジェイコム (愛媛県西条市)	使用済み紙おむつ由来の再生パルプ等を原料とする革新的高効率バイオエタノールの製造	新居浜工業高等専門学校
日吉鋼材株式会社 (愛媛県今治市)	“職人の目”を再現する：腫げな水素炎と厚物鋼板の予熱状態の可視化による水素ガス切断の自動化技術に関する研究	愛媛大学
株式会社セツロテック (徳島県徳島市)	ゲノム編集技術を用いた有用タンパク産生細胞作製方法の開発	徳島大学

## ② 事業化案件研究調査事業

新規事業化を目指す四国の中小企業が、共同または単独で実施する調査・研究事業について、支援対象事業の公募を行い、選考委員会を開催し支援先企業を選考し、支援した。

企業名	研究調査テーマ名	共同研究機関
株式会社ハマダフードシステム (香川県高松市)	犬・猫などの健康に配慮した、こんにやく(マンナンミルク)を原料とする低カロリー機能性ペットフード開発に向けたエビデンス取得事業	ハイスキー食品工業 香川大学
大和酸素工業株式会社 (愛媛県東温市)	稚ウニ餌料としての付着性微小藻類の培養条件の研究	なし
株式会社中温 (愛媛県松山市)	高圧処理を使用した加工食品の開発	愛媛大学
井上石灰工業株式会社 (高知県南国市)	高機能性酸化カルシウムの製造方法確立および用途開発に関する研究調査	なし

## ③ 成長型中小企業等研究開発支援事業【経済産業省事業 (Go - Tech)】の推進

令和7年度は、以下の1件について参画メンバーの企業や公設試などと緊密な連携をとりながら事業管理機関として企業の研究開発支援を行った。

### 【支援事業件名】

難治性疾患に対する治療薬の創薬のための新たな医薬品候補物質の提供手法の確立  
(R5～R7年度) [入交生命工学、エポメッド、名古屋大学]

## (2) 外部組織の事務局としての支援

### ① 高機能素材産業の支援

セルロースナノファイバー(CNF)、炭素繊維他の高機能素材を自社製品に活用する企業等の製品開発支援、販路開拓支援等を実施した。

CNFに関しては、「四国CNFプラットフォーム」をベースにCNFを利活用した製品の開発に取り組む企業が、開発に成功し事業展開に繋がるよう支援に取り組んだ。

<7年度の主な活動>

主なプロジェクト		主な活動
CNF 事業創出	四国 CNF プラットフォーム	・大学や公設試験機関との連携や専門家・コーディネーター等支援、人材の活用によりプロジェクトの組成に向けた支援 ・事業推進会議 (4回)
	セミナー等	・CNF 利活用体験セミナー (四国中央市) ・CNF 実用化事例紹介セミナー (四国中央市) ・四国セルロースナノファイバー展示会 (四国中央市)
高機能素材関連	展示会出展支援	・国際ナノテクノロジー総合展 (東京) に4社出展

② 機能性食品産業の支援

四国発の食品機能性表示制度 (ヘルシー・フォー) の普及拡大および本制度認証食品の販路開拓などを目的として、四国電力本店食堂において「ヘルシー・フォー販売会」を開催した。

(3) カーボンニュートラル・フードテックの普及促進支援

産業用熱需要の一定比率を占める食産業等における脱炭素の必要性の理解促進を図るとともに、食産業等におけるカーボンニュートラルに向けた取り組みの事例集を企業に配布してカーボンニュートラル技術の普及促進を図った。

また、フードテック分野における知財活用支援事業を四経局より受託し、ピッチイベントや展示会を実施するとともに四国地域におけるフードテックコミュニティの形成を図った。

2. 販路・用途開拓の支援

(1) 補助金等を活用した支援

特長ある技術や新商品を有する四国の企業を選抜し、売込み戦略の策定やPR手法ブラッシュアップなど綿密な事前準備をした上でのビジネスマッチングを支援した。また、前年度実施企業に対しては、フォローアップを行い、商談成立に向けて積極的に支援した。

展示会や経営支援NPOクラブによる「個別マッチング」およびリモート会議なども活用しながら効果的にマッチングを推進した。

区分	イベント名	開催月	場所	四国の参加企業数	商談数
展示会	国際ナノテクノロジー総合展	1月	東京	4	22
	食品開発展	10月	東京	4	137
	食品工場 week	12月	千葉	4	49
	健康博覧会	2月	東京	4	87
個別マッチング	専門機関を通じたマッチング	9~3月	東京他	8	20

## (2) マッチングサイト「ヘルシー四国」の利用拡大

当センターの健康食品B to Bマッチングサイト「四国発！ヘルシー食品&素材マッチングウェブ（ヘルシー四国）」の利用者数（企業登録、閲覧会員登録）の増加に向けたリスティング広告を行い、対象者（ターゲット）へのより高頻度の広告表示の取り組みを実施し、本サイトを有効活用した販路開拓・マッチング支援を推進した。

## 3. その他の事業

### (1) セミナー・講習会等

企業の新規事業展開等に向けた取り組みを支援するため、イノベーション四国の会員機関と連携して、CNFや食品に関わるセミナー等を開催した。

### (2) 四国産業技術大賞

四経局、産総研および中小機構と共同で運営し、産業技術の発展と産業活性化に功績のあった企業を表彰するとともに各賞受賞企業の技術・製品や事業のPRに努め販路開拓支援にもつなげた。

#### 【第30回 四国産業技術大賞】

・産業技術大賞	大塚テクノ株式会社	(徳島県鳴門市)
・最優秀革新技术賞	株式会社パル技研	(香川県高松市)
・最優秀革新産業賞	愛媛県酒造協同組合	(愛媛県松山市)
・最優秀技術功績賞	株式会社イトウ	(愛媛県四国中央市)
・優秀革新技术賞	カミ商事株式会社	(愛媛県四国中央市)
	株式会社山本鉄工所	(徳島県小松島市)
・優秀革新産業賞	石丸製麺株式会社	(香川県高松市)
・優秀革新産業賞	株式会社土佐組子	(高知県高知市)
・優秀技術功績賞	株式会社ゆうぼく	(愛媛県西予市)
・奨励賞	株式会社ヨコタコーポレーション	(徳島県吉野川市)
・奨励賞	カクケイ株式会社	(愛媛県四国中央市)
・奨励賞	富士紙化学株式会社	(高知県土佐市)

### (3) 大学との連携

四国内の大学と連携し、オープンイノベーションの形で研究者と企業との交流、大学と共同研究する企業支援、大学発ベンチャー企業の販路開拓支援などに取り組んだ。

#### (4) 次世代層向け科学技術イベント等

香川県内の児童生徒の科学や技術に対する関心を高め、様々な実地体験を通して人間としての成長を図ることを目的とした「かがわけん科学体験フェスティバル」を香川大学と共催して、同フェスティバルを支援した。

また、「四国地区高校生溶接技術競技会」に協賛、「ロボットアイデア甲子園四国大会」を後援し、高校生の科学技術の支援を実施した。

#### (5) 賛助会員との交流促進

出合い・マッチングの場を提供し、会員の相互理解を深める場として「賛助会員交流会」を実施した。

#### (6) 情報発信

##### ① 情報誌「STEPねっとわーく」の発行

会員企業への情報提供の一環として、情報誌「STEPねっとわーく」を年4回発行し、STEPの活動状況や関係先機関、企業の研究開発動向などについて情報提供を行った。

##### ② メールマガジンなどによる情報提供

当センターおよび四国内の産業支援機関、大学等が開催するセミナーや催し物などについて、メールマガジン「四国地域イノベーション創出協議会NEWS」(月2回発信)やホームページを通じて会員企業などに情報提供を行った。

## II. 役員会等に関する事項

	月日・場所	議 題
第1回 理事会	書面開催 理事会決議があった ものとみなされた日： 令和7年4月25日	・第1回評議員会の開催について
第1回 評議員会	書面開催 評議員会決議があった ものとみなされた日： 令和7年5月26日	・評議員の選任について
第2回 理事会	令和7年6月4日 高松市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1号議案 令和6年度事業報告の承認について</li> <li>・第2号議案 令和6年度決算の承認について</li> <li>・第3号議案 令和6年度公益目的支出計画実施報告書の承認について</li> <li>・第4号議案 令和7年度(公財)JK A補助事業の実施について</li> <li>・第5号議案 定時評議員会の招集について</li> </ul>
第2回 評議員会	令和7年6月18日 高松市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1号議案 令和6年度事業報告について</li> <li>・第2号議案 令和6年度決算の承認について</li> <li>・第3号議案 令和6年度公益目的支出計画実施報告書の承認について</li> <li>・第4号議案 令和7年度(公財)JK A補助事業の実施について</li> <li>・第5号議案 理事および評議員の選任について</li> </ul>
第3回 理事会	書面開催 理事会決議があった ものとみなされた日： 令和7年7月18日	・第3回評議員会の開催について
第3回 評議員会	書面開催 理事会決議があった ものとみなされた日： 令和7年7月30日	・理事の選任について
第4回 理事会	書面開催 理事会決議があった ものとみなされた日： 令和7年10月24日	・第4回評議員会の開催について
第4回 評議員会	書面開催 理事会決議があった ものとみなされた日： 令和7年11月25日	・理事の選任について

第5回 理事会	書面開催 理事会決議があった ものとみなされた日： 令和8年1月26日	・第5回評議員会の開催について
第5回 評議員会	書面開催 理事会決議があった ものとみなされた日： 令和8年2月18日	・評議員の選任について
第6回 理事会	令和8年3月18日 高松市	・第1号議案 令和8年度事業計画及び収支予算について ・第2号議案 令和7年度第6回評議員会の招集について
第6回 評議員会	令和8年3月26日 高松市	・第1号議案 令和8年度事業計画及び収支予算について ・第2号議案 評議員の選任について

### Ⅲ. 収支および正味財産増減の状況ならびに財産状態の推移

(単位：百万円)

	4年3月期	5年3月期	6年3月期	7年3月期	8年3月期
経常収益	104	92	131	126	82
経常費用	109	100	128	137	96
経常増減額	△5	△7	3	△10	△13
経常外増減額	—	—	—	—	△0
正味財産増減額	△5	△7	3	△10	△13
資産合計	569	559	559	548	532
負債合計	18	16	13	11	10
正味財産	550	542	546	536	522

(注) 金額は、百万円未満切捨で表示している。

# 法人の概況

## I. 設立年月日

昭和59年5月11日

平成24年4月1日に一般財団法人に移行した。

## II. 定款に定める目的

この法人は、四国地域における技術の普及及び啓発等並びに産業活性化に関する諸事業を、総合的かつ効果的に推進することにより、技術の振興及び産業の活性化を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。

## III. 定款に定める事業内容

- (1) 技術及び産業活性化に関する調査及び研究並びにその成果の普及
- (2) 技術交流と技術移転の促進
- (3) 産業活性化のためのプロジェクトの企画、調査及び研究
- (4) 技術及び産業活性化に関する講習会、シンポジウム等の開催
- (5) 技術及び産業活性化に関する相談及び指導
- (6) 技術及び産業活性化に関する情報の収集及び提供
- (7) 技術開発及び産業活性化の促進及び助成
- (8) その他技術の普及及び啓発
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## IV. 会員の状況

令和8年3月31日現在

		当年度末	前年度末比増減
賛助会員	件数	230	△6

## V. 主たる事務所

香川県高松市丸の内2番5号

## 役員等に関する事項

令和8年3月31日現在

### ◇理事・監事

役職	氏名	区分	担当職務・現職
理事長	池澤 寛	常勤	
副理事長	越智 浩	非常勤	(株)四国総合研究所 代表取締役社長
副理事長	村越 秀和	〃	日泉化学(株) 取締役常務執行役員
専務理事	東野 克俊	常勤	
理事	赤澤 敬敏	非常勤	帝國製菓(株) 監査役
理事	池田 雄一	〃	四国化成ホールディングス(株) 取締役
理事	江尻 昌弘	〃	(株)東芝 四国支社長
理事	大林 伸二	〃	四国電力(株) 取締役常務執行役員
理事	甲斐 登起雄	〃	東洋電化工業(株) 専務取締役
理事	高畑 浩二	〃	四国電力送配電(株) 代表取締役社長
理事	寺田 王彦	〃	(株)タダノ 執行役員
理事	長尾 浩志	〃	阿波製紙(株) 取締役専務執行役員
理事	仁木 亨	〃	(株)四国銀行 コンサルティング部長
監事	海藤 賢一	〃	(株)日立製作所 四国支社長
監事	木ノ下 英則	〃	三菱電機(株) 四国支社長

### ◇評議員

氏名	担当職務・現職
安藤 誠一	四国生産性本部 専務理事
浦戸 亮治	伊予鉄道(株) 取締役鉄道部長
小杉 英則	セキ(株) 高松支店 推進役
高橋 一郎	住友商事(株) 四国支店長
竹内 広一	四国ガス(株) 取締役執行役員 高松支店長
武田 和久	パナソニック ホールディングス(株) 四国支店長
土岐 正和	住友共同電力(株) 総務管理部長
泊野 光香	西松建設(株) 四国支店長
野村 喜久	(株)四電技術コンサルタント 代表取締役社長
濱田 有一	四国経済連合会 常務理事
姫野 眞	(株)安藤・間 四国支店長
平井 正明	三井物産(株) 四国支社長
宮坂 博	三菱商事(株) 四国支店長
山岡 俊則	ニッポン高度紙工業(株) 取締役会長
山口 隆浩	(株)四電工 取締役常務執行役員

### ◇職員に関する事項

職員数	前年度末比増減	平均年齢	平均勤続年数
19名	0名	59.4歳	7.1年

(注) 役員は除く。

なお、令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、附属明細書は作成しない。